

ワイヤレス集中制御システム ＜セレコネクト＞

型式：SCX1501 (B)

取扱説明書

はじめに

このたびは、ワイヤレス集中制御システム＜セレコネクト＞をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく使用するために、はじめにこの取扱説明書をお読みください。お読みになったあとは大切に保管してください。

本説明はセレコネクトのアプリのヘルプ画面「アプリについて」からもご確認いただけます。また、当社ホームページにて動画による説明をご覧ください。



もくじ

ご使用上の注意	1
ご使用にあたっての留意点	3
ご使用になる前に	4
各部のなまえとはたらき	5
壁掛けホルダーの取付け	6
接続方法	7
初期設定方法	10
シャッターの操作	13
開閉タイマーの設定	20
通知メールの設定	24
半開動作時間の設定	31
シャッターの追加登録方法	32
仕様	33
故障かなとおもったら	34
修理のご案内	37
製品保証	38

ご使用上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には、次のようなシンボルマークとシグナル用語を使用しています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその危険性と隣りあわせであることを示しています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、軽傷を負うかまたは物的損害を被る可能性があることを示しています。



AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。

ACアダプタのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を載せたりしないでください。

ACアダプタは必ず付属のものをご使用ください。また、付属のACアダプタを他の機器に使用しないでください。

ACアダプタから煙が出たり、変なおいがした場合、すぐにACアダプタをコンセントから抜いてください。

ワイヤレス通信機の技術基準適合ラベル(ワイヤレス通信機側面に貼ってあるラベル)ははがさないでください。

ラベルのないワイヤレス通信機は使用が禁止されています。

本製品の海外での使用は絶対にしないでください。

外国の電波法に準じていません。

お子さまにはワイヤレス通信機およびアプリを操作させないでください。

お子さまや第三者が誤ってシャッターにはさまれる可能性があります。

シャッター開閉中は顔や手などを出さないでください。

シャッターにはさまれてけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。また、シャッターの下に物を置かないでください。シャッター、物が破損するおそれがあります。

シャッターが見えないところから開閉操作を行う場合や、開閉タイマー設定をしている場合は、人・物などがはさまる、動き出したシャッターに驚いて転倒する等、おむね事故につながるおそれや、防犯効果の低下につながるおそれがあることをご理解いただいた上で操作してください。

スマートフォン(ワイヤレス通信機)から複数のシャッターの一斉操作を行った場合、シャッターは1台ずつ順次作動します。停止操作も順次行われるため、すぐに停止させたい場合はワイヤレススイッチで停止操作を行ってください。

ご使用上の注意



開閉タイマー設定時には、不在時にもシャッターは自動で開閉するため、第三者に勝手に屋内へ侵入されるおそれがあります。

外出時には、開閉タイマーの設定内容、ON/OFF設定を必ず確認するとともに、サッシ等の施錠をしてください。

閉める操作を遠隔操作やタイマー機能で行う場合は、宅外やバルコニー等への閉め出しにご注意ください。シャッターは外部から開けることはできません。

テレビ・ラジオの送信所近辺などの強電界地域でワイヤレス通信機を使用した場合、到達距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。

このような場所でワイヤレス通信機を使用する際にはご注意ください。

ワイヤレス通信機のMACアドレスは、他人に教えないよう管理してください。(MACアドレスは、アプリを起動するためのパスワードになります)

アプリまたはHEMSコントローラに表示されているシャッターの状態が、実際のものと異なって表示される場合があります。

アプリまたはHEMSコントローラからの操作後は、シャッターが正しく制御されたか、確認することをおすすめします。

ケーブルテレビの一部のチャンネルでは、電波送信時に画面にチラつきが発生する場合がありますが異常ではありません。

本製品の分解・改造は絶対にしないでください。

分解・改造は電波法で禁止されています。

ワイヤレス通信機を水に浸けないでください。

水の中に入れると内部まで浸水して故障の原因になります。

ワイヤレス通信機を落としたり、乱暴に取り扱わないでください。

ワイヤレス通信機を直射日光下で高温になるところ、湿気の多いところ、極端な温度になるところ(70℃以上または-20℃以下)に放置しないでください。

ワイヤレス通信機に強い磁気を近づけないでください。

ワイヤレス通信機内部の電子部品が磁気により正常に動作しない場合があります。

電波式無線中継局からの強電界の電波がワイヤレス通信機に加わった場合、到達距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。

また非常に強力な電波(不法CB等)がワイヤレス通信機に加わった場合、誤動作するおそれがあります。

静電気などの影響により正常に動作しない場合があります。

ワイヤレス通信機を、次のような場所に設置しないでください。到達距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。

- ・ 金属に囲まれた場所
(スチール製キャビネットの中など)
- ・ 金属製の壁への設置
- ・ 電子レンジなどの付近

ご使用にあたっての留意点

- セレコネクトの設定・操作は宅内（無線LANルーター、ワイヤレス通信機の電波が届く範囲）で行ってください。
- セレコネクトは同時に複数のスマートフォンで起動できません。別のスマートフォンを起動する場合は、お使いのスマートフォンの操作方法にしたがってアプリを終了させてください。
- セレコネクトを操作中に、ホーム画面や違うアプリに切り替えたのちにセレコネクトに戻ると、メイン画面に戻ります。設定の途中だった場合、それまでの入力は保存されません。
- アプリは常に最新のバージョンをご使用ください。



設定中の画面



スマートフォンのホーム画面



メイン画面

- AndroidとiOSではアプリ内のボタン配置が異なる場合があります。

<グループ表示や
タイマーの ON/OFF>



Android



iOS

<各種項目の設定完了>



Android



iOS

<設定変更後の保存>



Android



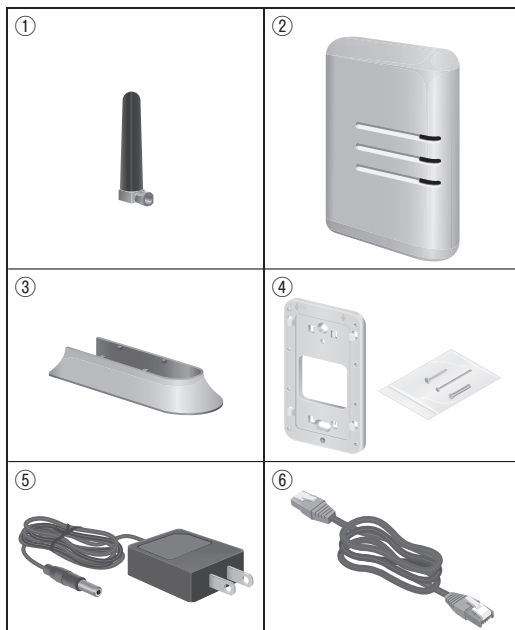
iOS

ご使用になる前に

■ 付属品

パッケージ内に、下記の付属品が入っていますのでご確認ください。万が一、不足している場合は、お買い求めの販売店（ハウスメーカー、工務店など）にご連絡ください。

- ① アンテナ
（ワイヤレス通信機に接続済）
- ② ワイヤレス通信機
- ③ 台座
- ④ 壁掛けホルダー（取付ねじ）
- ⑤ ACアダプタ
- ⑥ LANケーブル（50cm）
- ⑦ 取扱説明書（本書）



■ 専用アプリのダウンロード

セレコネクトをご使用いただくには、専用アプリが必要です。お客様ご自身で以下からダウンロードしてください（無料）。

対応OS	ダウンロード先	推奨OS Ver	提供元
Android	Playストア	Ver4.0以上	文化シャッター 株式会社
iOS	App Store	Ver8.0以上	

アプリ名：
『セレコネクト』

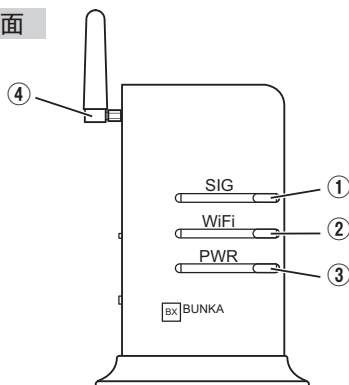


※「セレコネクト」で検索してください。

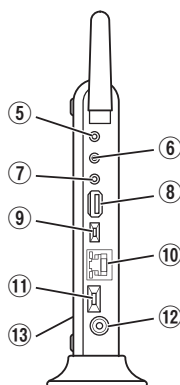
※iPadの場合、検索範囲を「iPhoneのみ」に設定してください。

各部のなまえとはたらき

側面



背面



① LED表示灯 (SIG)

シャッター本体に内蔵の受信機と、信号の送受信中に点灯します。

緑色：送信中

赤色：受信済

点滅 (緑色)：通信不良 (※1)

② LED表示灯 (WiFi)

無線LANルーターとWiFiで接続した場合の接続状態を表します。LANケーブルで接続した場合は消灯しています。

点灯 (黄色)：接続

消灯：未接続時

点滅 (黄色)：WPS通信中

③ LED表示灯 (PWR)

電源のON/OFF状態を表します。

点灯 (緑色)：電源ON時

消灯：電源OFF時

④ アンテナ (付属)

アンテナは接続したままでご使用ください。

⑤ SETボタン

シャッターのID (※2) の登録/消去時に使用します。

⑥ WPSボタン

無線LANルーターとWiFiで接続する場合の設定時に使用します。

※LANケーブルで接続する場合は不使用

⑦ PRGボタン

ワイヤレス通信機のソフトを更新する場合や、登録しているシャッターのID (※2) の消去時に使用します。

⑧ USB端子

ソフトの更新をする際にUSBフラッシュドライブを接続します。(お客様が使用することはありません。)

⑨ 通信切替スイッチ

通信方式 (WiFi接続/LANケーブル接続) の切替を行います。

出荷時：有線LAN (LANケーブル接続)

⑩ LANケーブル用端子

LANケーブルを接続します。

※WiFiで接続する場合は不使用

⑪ 電源スイッチ

電源のON/OFF切替を行います。

※出荷時：OFF

⑫ ACアダプタ用端子 (付属)

ACアダプタを接続します。

※1 シャッターからの応答がない場合に点滅します。消灯させるには、もう1度スマートフォンを操作しシャッターを動かして正常な信号を受信するか、ワイヤレス通信機の電源を入れ直す必要があります。

※2 シャッター付属のワイヤレススイッチ、またはリモコンのIDを指します。

⑬ ラベル

壁掛けホルダーの取付け

壁掛けホルダーを取り付けると、ワイヤレス通信機を壁に設置することができます。

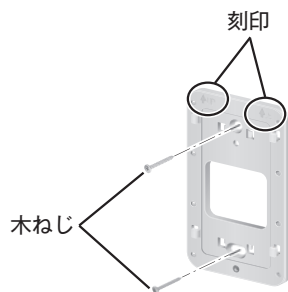
- 1 壁掛けホルダーを下記の方法で、壁に取り付けてください。

注記：

- 壁掛けホルダーの刻印の矢印を上方向にして取り付けてください。

①木下地、合板に取り付ける場合

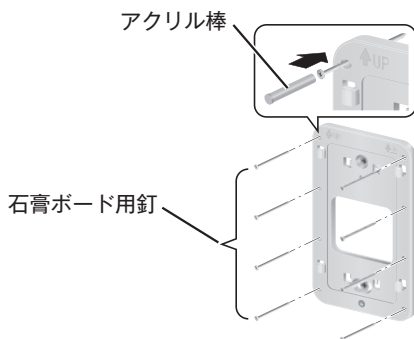
付属の木ねじ2本で固定してください。



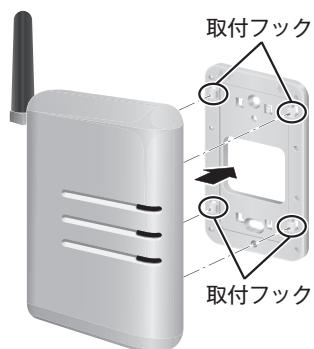
②石膏ボード下地に取り付ける場合

付属の石膏ボード用釘8本を、コインなどを使って斜めに打ち込み固定してください。

※打ち込んだら、亚克力棒で最後まで押し込んでください。



- 2 ワイヤレス通信機の取付穴を、壁掛けホルダーの取付フックに差し込んで、取り付けてください。



接続方法

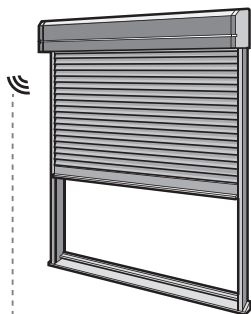
セレコネクトの接続イメージです。

※最大 32 台まで登録できます。

※ワイヤレススイッチまたはリモコンは、シャッターに付属しています。



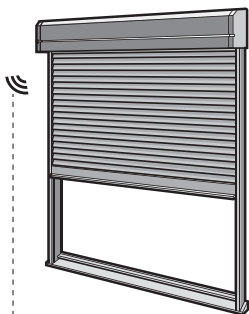
ワイヤレススイッチ
またはリモコン



シャッター



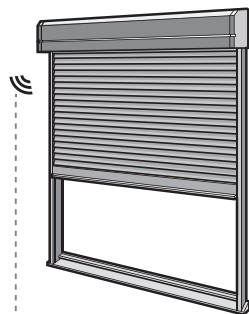
ワイヤレススイッチ
またはリモコン



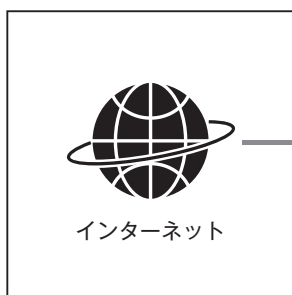
シャッター



ワイヤレススイッチ
またはリモコン



シャッター



インターネット



スマートフォン
(お客様準備品)

注記：

- HEMS 連携時は、ワイヤレス通信機をハブなどと接続する場合があります。詳しくは HEMS の取扱説明書でご確認ください。

接続方法

■ 無線LANルーターとワイヤレス通信機をLANケーブル（付属）で接続する場合（推奨）

設定に必要なもの

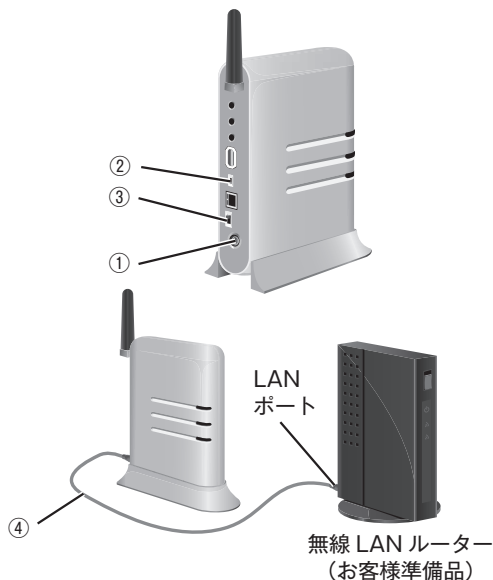
- (1) 無線LANルーター（お客様準備品）
モデム等に接続され、インターネット回線に接続可能なルーター。
- (2) ワイヤレス通信機
- (3) LANケーブル（付属）
付属品もしくは10BASE-T、100BASE-TXに適合している市販品を使用してください。

1 無線LANルーターの電源を入れてください。

2 ACアダプタ①を接続し、ワイヤレス通信機の通信切替スイッチ②を「有線LAN」にしてから電源スイッチ③を「ON」にしてください。
※出荷時は「有線LAN」に設定されています。

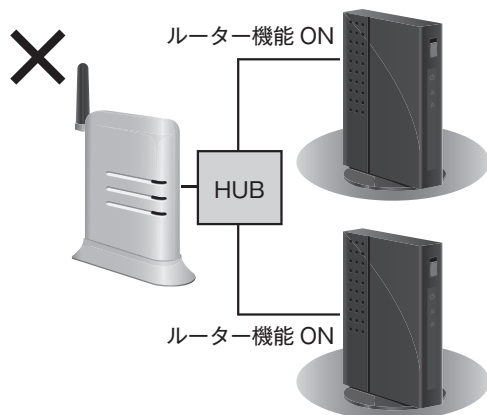
3 ワイヤレス通信機と無線LANルーターをLANケーブル④で接続してください。

※無線LANルーターのLANポートに接続してください。WANポートに接続しないでください。



注記：

- ワイヤレス通信機には、ルーター機能がはたらいている機器を複数つなげないでください。ワイヤレス通信機が正常に動作しない場合があります。いずれかのルーター機能をOFFにする、配線を見直す等を行ってください。



接続方法

■ 無線LANルーターとワイヤレス通信機をWiFiで接続する場合

設定に必要なもの

(1) 無線LANルーター（お客様準備品）

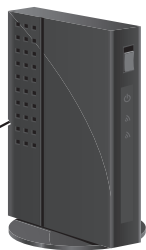
無線LANルーターとの設定詳細は、無線LANルーターの取扱説明書をご参照ください。

(2) ワイヤレス通信機

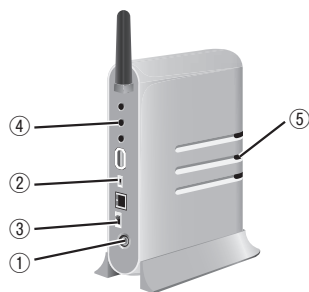
※WiFiで接続する場合、無線LANルーターとワイヤレス通信機の設置箇所などによっては、通信が不安定となる場合がありますので、LANケーブルでの接続を推奨します。

1 無線LANルーターをWPS待機状態にしてください。

無線LANルーターをWPS待機状態にする（お客様準備品）



2 ACアダプタを①に接続し、ワイヤレス通信機の通信切替スイッチ②を「WiFi」にしてから電源スイッチ③を「ON」にしてください。

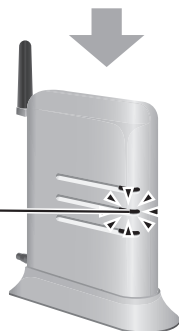


3 ワイヤレス通信機のWPSボタン④を2秒以上押して、WPS待機状態にしてください。

しばらく待ちWiFiランプ⑤が点灯したら設定は完了です。

WPS待機中はWiFiランプが点滅します。

WiFiランプ（黄色）が点灯するまで待つ

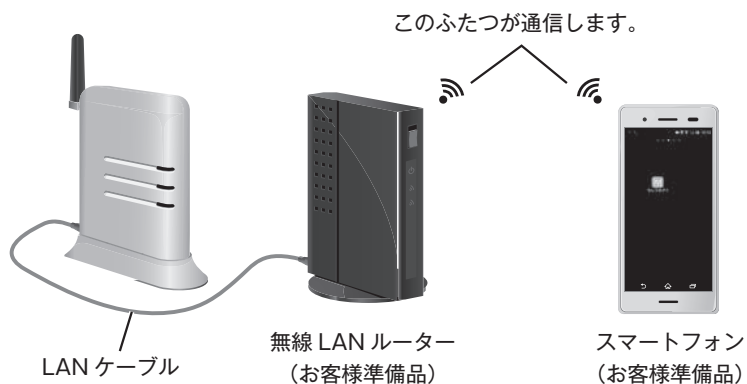


初期設定方法

初期設定方法には次の2通りがあります。

インフラストラクチャ・モード (標準)

無線LANルーター (お客様準備品) を使用して、ワイヤレス通信機と通信する場合。
(11ページ参照)



アドホック・モード (特殊)

無線LANルーターを使用せず、スマートフォンから直接ワイヤレス通信機へ通信する場合。
(12ページ参照)

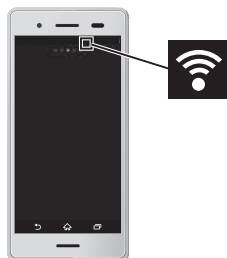
※ 無線LANルーターを設置する前、もしくは無線LANルーターが故障したときに動作させるモードです。通知メール機能は使用できません。



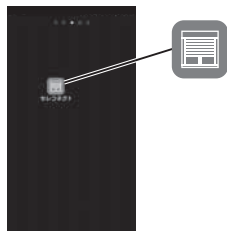
初期設定方法

■ インフラストラクチャ・モード (標準)

- 1 専用アプリをダウンロードしてください。
(4ページ参照)
 - ・無線LANルーターのWiFiに接続してください。※パスワードを要求されたら無線LANルーターのWiFiパスワードを入力してください。



- 2 スマートフォンの画面で専用アプリ『セレクトネット』のアイコンをタップしてください。



- 3 ワイヤレス通信機のMACアドレスを入力してください。(初回設定時のみ)

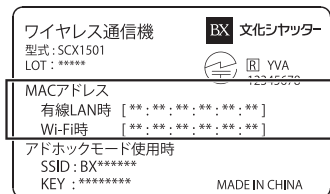
- ※MACアドレスはワイヤレス通信機側面のラベルに記載されています。ご使用の接続方法(有線LAN時またはWiFi時)によってMACアドレスが異なりますので注意してください。
- ※MACアドレスは、コロン(:)も入力してください。入力後メイン画面に切り替わり、工場出荷時に登録されているシャッターのIDが表示されます。



入力後のメイン画面

注記:

- セキュリティ考慮のため、専用アプリ初回起動時は、ワイヤレス通信機のMACアドレスの入力が必要です。正しいMACアドレスを入力しないと、メイン画面には移行しません。

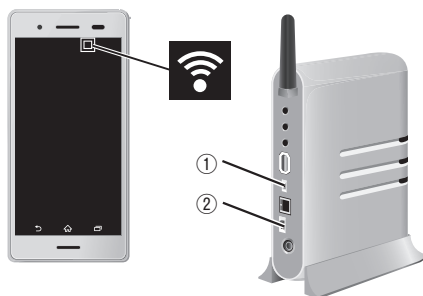


ワイヤレス通信機
側面ラベル例

初期設定方法

■ アドホック・モード (特殊)

- 1 専用アプリをダウンロードしてください。
(4ページ参照)
 - ・WiFi接続を「ON」状態にしてください。
 - ・ワイヤレス通信機の通信切替スイッチ①を「WiFi」に設定後、電源スイッチ②を「ON」にしてください。

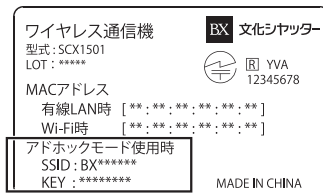


- 2 スマートフォンのWiFi接続画面に、『BX*****』が表示されたらタップしてください。パスワードの要求がありますので、KEYを入力してください。
※『BX*****』およびKEYは、ワイヤレス通信機側面のラベルに記載されています。



- 3 スマートフォンの画面で専用アプリ『セレクトネット』のアイコンをタップしてください。

- 4 ワイヤレス通信機のMACアドレスを入力してください。
入力後メイン画面に切り替わり、登録されているシャッターのIDが表示されます。
※MACアドレスはワイヤレス通信機側面のラベルに記載されています。「WiFi時」のMACアドレスを入力してください。
※MACアドレスは、コロン（:）も入力してください。



ワイヤレス通信機
側面ラベル例

注記:

- セキュリティ考慮のため、専用アプリ初回起動時は、ワイヤレス通信機のMACアドレスの入力が必要です。正しいMACアドレスを入力しないと、メイン画面には移行しません。



シャッターの操作

■スマートフォンからシャッターを操作する

※ワイヤレススイッチの操作、シャッター本体の取扱いは別冊の取扱説明書をご参照ください。

1 アプリを起動すると、メイン画面が表示され、登録されているシャッター一覧を表示します。操作したいシャッターを選択し✓印を付けて、「OK」ボタンをタップしてください。

操作画面に切り替わります。

複数のシャッターを選択することも可能です。



メイン画面

2 操作したいボタンをタップしてください。

※換気・採光ボタンは、換気・採光モデルのみを選択したときに表示されます。

※操作後は以下のメッセージが表示され、操作に応じてシャッターが動作します。「通信機への要求中です・・・」→「シャッター操作を完了しました」

※複数のシャッターを選択し操作した場合、シャッターはメイン画面に表示されている順番で、3~4秒ごとに順次動作します。停止操作も順次行われるため、すぐに停止させたい場合はワイヤレススイッチで停止操作を行ってください。

※半開ボタンは次の動作を行います。(半開機能は、操作すると必ずシャッターが半分開いている状態にする機能ではありません。下表のように、シャッターの状態に合わせて、設定した秒数動作するという機能です。)



標準モデル 換気・採光モデル

	閉状態のシャッターに対して半開操作した場合・・・	➔	設定した秒数(上昇時間)だけシャッターを開けます。
	開状態のシャッターに対して半開操作した場合・・・	➔	設定した秒数(降下時間)だけシャッターを閉めます。半開操作前のシャッター停止位置により、全閉位置まで閉まる場合もあります。

シャッターの状態確認はアイコンで確認できます。(15ページ参照)

上昇時間・降下時間は「半開動作時間の設定」で変更できます。(31ページ参照)

半開非対応のシャッターには半開ボタンは表示されません。また、複数のシャッターやグループを選択した場合も、半開ボタンは表示されません。

注記：

- 専用アプリは複数のスマートフォンでは同時に起動できません。別のスマートフォンで専用アプリを起動する場合は、お使いのスマートフォンの操作方法にしたがいアプリを終了させてください。

シャッターの操作

■ブラインドシャッターの角度調整を行う

※ワイヤレススイッチの操作、ブラインドシャッター本体の取扱いは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

- 1** アプリを起動すると、メイン画面が表示され、登録されているシャッター一覧を表示します。操作したいブラインドシャッターを選択し✓印を付けて、「OK」ボタンをタップしてください。

操作画面に切り替わります。

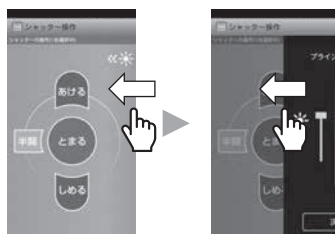
複数のブラインドシャッターを選択することも可能です。



メイン画面

- 2** ブラインドシャッター選択時は、操作画面右上に「<<☀」マークが表示されます。画面の右端をスワイプしてください。

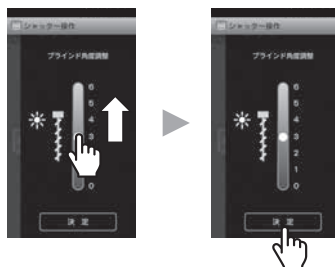
※操作対象にブラインドシャッター以外を含めた場合（ブラインドシャッターと換気・採光モデル等）、「<<☀」マークは表示されず、角度調整は行えません。



- 3** スライダーのつまみをスワイプして、ブラインドの角度を指定して、「決定」をタップしてください。

角度は0～6の7段階に調整が可能です。

(下表参照)



指定値	0	1	2	3	4	5	6
動作後のブラインド角度	0°	約15°	約30°	約45°	約60°	約75°	約90°
画面アイコン							

※角度調整を行った場合、ブラインドシャッターは閉閉の状態に応じて次の動作を行います。

全閉停止中：指定された角度に動作

全閉停止中以外：一度全閉し、その後指定された角度に動作

シャッターの操作

■ シャッターの状態確認



アイコンの種類と説明



開状態：シャッターが開いている状態、シャッター開動作中、途中停止中、換気・採光の状態（換気・採光モデルのみ）、停電復帰時（※1）



閉状態：シャッターが閉まっている状態、シャッター閉動作中



異常状態：シャッターに異常が発生した状態
※シャッターの障害物感知装置作動時やモーターのサーマルプロテクタ作動時を示します。本体の取扱説明書をご確認ください。



通信不良：シャッター本体に搭載している、リモコン受信機から状態を取得できなかった状態
※一時的に通信不良が発生した可能性が考えられます。「更新」ボタンを押してシャッターの状態を再度取得してください。改善されない場合は、「故障かなとおもったら」をご確認ください。（34ページ参照）



混在状態：グループ設定を行ったシャッターに開いているものと閉まっているものが混在している状態（グループ設定は18ページ参照）



応答なし：ワイヤレス通信機から応答がなかった状態
※シャッターの操作を行った場合は、実際にシャッターが動作したかをご確認ください。

※1 停電復帰時は、シャッターの状態にかかわらず、開状態が表示されます。1度全開することで、通常通りの表示に戻ります。

シャッターの操作

■ シャッターの名称設定/変更

シャッターに名称を設定する、または変更することができます。(初期設定はIDのみ表示)
複数のスマートフォンで接続する場合は、スマートフォンごとに設定が必要です。

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「シャッター編集」をタップし、「名称変更」を選択して「OK」をタップしてください。

注記：

- 各シャッターのIDは、シャッター付属のワイヤレススイッチ、またはリモコンの裏面に表示されているIDです。裏面に表示されている「ID」が、どこのシャッターか事前にご確認ください。



3 名称を設定、または変更するシャッターを選択し、名称を入力して「OK」をタップしてください。(最大10文字)



シャッターの操作

■ グループの設定/変更

複数のシャッターをグループ分けして、そのグループに対して一括操作が可能です。

※複数のスマートフォンで接続する場合は、スマートフォンごとに設定が必要です。グループは最大10件設定が可能です。また、はじめから設定済の「全シャッター」は変更、削除できません。

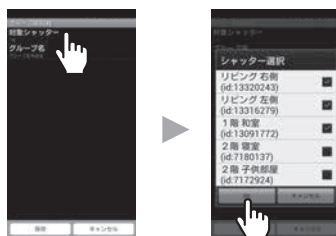
1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「グループ設定」をタップすると、グループが一覧表示されますので、変更したいグループを選択しタップしてください。



3 「対象シャッター」をタップ後、グループに登録したいシャッターを選択し「OK」をタップします。



シャッターの操作

- 4 「グループ名」をタップ後、グループ名を入力し「OK」をタップします。
「グループ名」を入力しなかった場合、「グループ名未登録」のままグループが作成されます。



- 5 「保存」をタップするとグループが作成され、チェックを入れたグループが、シャッター一覧に表示されます。



■ シャッターの表示並べ替え

メイン画面のシャッターの順番を並べ替えることが可能です。

※複数のスマートフォンで接続する場合は、スマートフォンごとに設定が必要です。

- 1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



シャッターの操作

- 2 「シャッター編集」をタップし、「並べ替え」を選択して「OK」をタップしてください。



- 3 現在のメイン画面での並び順が表示されます。変更したいシャッターをドラッグ操作してください。



- 4 並べ替えが完了したら、「保存」をタップしてください。メイン画面での並び順が変更されます。



開閉タイマーの設定

開閉タイマーの設定には、おひさまタイマーとおこのみタイマーの2通りがあります。

おひさまタイマー設定 (下記参照)

おおよその日の出、日の入り時刻に合わせて、シャッターの開閉時刻を自動的に調整する機能です。

おこのみタイマー設定 (22ページ参照)

シャッターの開閉を行う時刻、曜日を自由に設定し、最大10通りのシャッターの開閉時刻をおこのみで調整する機能です。

※ワイヤレス通信機1台につき、10通りのタイマー設定を登録できます。

※複数のスマートフォンで設定した場合は、最後に設定したスマートフォンでの設定内容が有効となります。

■ おひさまタイマー設定

- 1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



- 2 「おひさまタイマー設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



- 3 画面に表示される説明文をご理解いただいた上で、設定変更用のパスワードを入力してください。

「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

※パスワードは固定です。



開閉タイマーの設定

4 下記項目の設定を行い、OKをタップしてください。



図1は「地域」を選択する場合の画面です。





(図1)

■ 設定項目

項目	設定内容	備考
日の出	全開、半開(上昇) ^{※1} 、換気・採光、角度1~6、無効	設定内容にしたがい日の出時刻に作動
日の入り	全閉、半開(降下) ^{※2} 、換気・採光、角度1~6、無効	設定内容にしたがい日の入り時刻に作動
地域	北海道、東北、関東、中部、近畿、中四国、九州、沖縄	日の出、日の入り時刻は下表参照
繰り返し	日曜~土曜	—
対象シャッター	最大32台	グループは選択できません。

※1 日の出時刻のときに閉状態  のシャッターに限ります。開状態  のシャッターは動作しません。

※2 日の入り時刻のときに開状態  のシャッターに限ります。閉状態  のシャッターは動作しません。

(日の出、日の入り時刻一覧)

	北海道		東北		関東		中部		近畿		中四国		九州		沖縄	
	日の出	日の入り	日の出	日の入り	日の出	日の入り	日の出	日の入り	日の出	日の入り	日の出	日の入り	日の出	日の入り	日の出	日の入り
1月	7:11	16:21	7:00	16:35	6:58	16:46	7:09	16:58	7:13	17:05	7:25	17:18	7:31	17:27	7:28	17:53
2月	6:36	17:02	6:31	17:10	6:33	17:17	6:43	17:29	6:49	17:35	7:00	17:48	7:08	17:57	7:11	18:15
3月	5:49	17:36	5:51	17:38	5:55	17:42	6:07	17:54	6:12	17:59	6:25	18:11	6:33	18:19	6:44	18:30
4月	4:56	18:12	5:05	18:07	5:13	18:08	5:25	18:19	5:31	18:24	5:43	18:36	5:53	18:43	6:12	18:45
5月	4:17	18:46	4:32	18:35	4:43	18:33	4:55	18:43	5:02	18:47	5:15	18:59	5:25	19:05	5:51	19:01
6月	4:05	19:07	4:23	18:53	4:35	18:50	4:48	19:00	4:55	19:04	5:08	19:15	5:18	19:21	5:47	19:14
7月	4:23	18:59	4:38	18:47	4:50	18:45	5:02	18:55	5:09	18:59	5:22	19:11	5:32	19:17	5:59	19:13
8月	4:55	18:20	5:05	18:14	5:13	18:15	5:25	18:26	5:32	18:31	5:44	18:42	5:54	18:50	6:14	18:52
9月	5:29	17:27	5:32	17:28	5:37	17:32	5:48	17:43	5:54	17:49	6:06	18:01	6:15	18:09	6:27	18:19
10月	6:03	16:35	6:00	16:43	6:01	16:50	6:12	17:02	6:17	17:08	6:29	17:21	6:37	17:30	6:41	17:47
11月	6:43	15:57	6:32	16:11	6:31	16:22	6:41	16:34	6:46	16:41	6:58	16:54	7:04	17:03	7:01	17:28
12月	7:12	15:52	6:59	16:09	6:56	16:21	7:06	16:33	7:10	16:40	7:22	16:53	7:28	17:04	7:22	17:32

■ 設定例

- ・日の出、日の入りを全開・全閉有効 → 【1月のシャッター動作】 【7月のシャッター動作】
- ・地域を関東に設定 6:58 シャッター開動作 4:50 シャッター開動作
- 16:46 シャッター閉動作 18:45 シャッター閉動作

開閉タイマーの設定

5 設定変更が完了したら「保存」をタップしてください。

※換気・採光、半開（上昇）、半開（降下）、角度調整1～6は、対応しているシャッターにしか設定できません。

※複数のシャッターを選択した場合、シャッターはメイン画面に表示されている順番で作動します。



■おこのみタイマー設定

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「おこのみタイマー設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



3 画面に表示される説明文をご理解いただいた上で、設定変更用のパスワードを入力してください。

「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

※パスワードは固定です。



開閉タイマーの設定

- 4 変更するタイマーを選択してください。
- 5 下記項目の設定を行い、「OK」をタップしてください。
- 図1は「時刻」を設定した場合の画面です。







(図 1)

■ 設定項目

項目	設定内容	備考
動作設定※1	全開、全閉、半開（上昇）※2、半開（降下）※3、換気・採光、角度1~6	動作の設定
時刻	00:00~23:59	—
繰り返し	日曜~土曜	—
対象シャッター	最大32台	グループは選択できません。
ラベル	全角10文字以内	入力した文字がおこのみタイマーの一覧画面で表示されます。

※1 換気・採光、半開（上昇）、半開（降下）、角度調整1~6は、対応しているシャッターにしか設定できません。

※2 設定時刻のときに閉状態  のシャッターに限ります。開状態  のシャッターは動作しません。

※3 設定時刻のときに開状態  のシャッターに限ります。閉状態  のシャッターは動作しません。

- 6 設定変更が完了したら「保存」をタップしてください。

「設定の保存が完了しました」の表示が出ます。

注記：

- 保存後、設定したタイマーにチェックマークが付いていることを確認してください。チェックマークが付いているタイマーが有効です。無効にしたい場合はチェックマークを外してください。



便利な使い方

おひさまタイマーとおこのみタイマーを組み合わせることができます。

例えば、「朝は一年を通して同じ時刻でいい。夕方は、暗くなったら閉めたい」というときは、次の様に設定します。

- ・ おこのみタイマー：「動作設定」項目を全開に、「時刻」項目を6:00に、「繰り返し」項目を日~土に設定する。
- ・ おひさまタイマー：「日の入」項目を全閉にする。

通知メールの設定

シャッターの状態を電子メールで通知する機能です。ワイヤレス通信機が、無線LANルーターを介してお客様のスマートフォンへメールを送信します。

無線LANルーターがインターネット回線に接続されている場合に使用可能な機能です。

注記：

- お客様がご契約されているプロバイダから支給されているメールアドレスを使用してください。原則、フリーメール（Google等）はご使用になれません。ご使用される場合は、無線LANルーターとワイヤレス通信機の接続をWiFiで接続してください（9ページ参照）。

通知メールのステップ

1 送信元メールアドレスの設定（25ページ参照）

ワイヤレス通信機がメールを送信するために、初期設定を行う必要があります。プロバイダとご契約時に支給されるご案内書（メールアドレス等が記載された資料）をご準備ください。

2 受信メールアドレスの設定（28ページ参照）

シャッター状態を通知するスマートフォンのメールアドレスを設定します。

3 テストメールの送信（28ページ参照）

通知メール機能を使用する場合は、「共通設定」、「受信メールアドレスの設定」を設定後に必ずテストメールの送信を行い、メール送信が行えることを確認してください。

4 メール受信設定（29ページ参照）

メールの受信は、シャッターの状態が変化するとき（例えば、開いたとき、閉まったとき）、もしくは決められた時刻に定期的に受信する方法の2通りから選択できます。

- シャッターの状態が変化したときにメールで受信したい場合
- 定期的にメールで受信したい場合

5 受信したメールの確認（30ページ参照）

メールの本文に記載されているURLにアクセスするとシャッターの状態が確認できます。

通知メールの設定

1 送信元メールアドレスの設定

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「通知メール設定」をタップしてください。

『パスワード：1234 (半角)』

※パスワードは固定です。



3 「共通設定」をタップし、各項目 (26ページ参照) をタップしてください。



4 各項目を設定後、「OK」をタップし、「保存」をタップしてください。

「設定の保存が完了しました」の表示が出ます。

注記：

- 設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。



通知メールの設定

項目	設定内容
送信メールサーバ	プロバイダのsmtpサーバを入力してください。
サーバのポート番号	・ 暗号化の種類が「なし」もしくは「STARTTLS」の場合→587と入力してください。 ・ 暗号化の種類が「SSL/TLS」の場合→465と入力してください。
ログインユーザー名 ^{※1}	プロバイダとのご契約時に支給されたユーザー名（ユーザーID）を入力してください。 ※プロバイダによって、メールアドレスがユーザー名である場合もあります。
ログインパスワード ^{※1}	プロバイダとのご契約時に支給されたパスワードを入力してください。
暗号化の種類	有線LAN通信時は「なし」に固定されます。 WiFi通信時は「なし、SSL/TLS、STARTTLS」の3種類からプロバイダの暗号化の種類にあったものを選択してください。
送信元メールアドレス ^{※1}	プロバイダとのご契約時に支給されたメールアドレスを入力してください。 ※このメールアドレスから、シャッターの状態を記載したメールが送信されます。

※1 プロバイダから支給されたメールアドレス、パスワードを変更している場合、変更後のメールアドレス、パスワードを入力してください。

※2 メールサーバ等をご不明な場合、ご契約のプロバイダへお問い合わせください。フリーメールの場合は、提供会社へお問い合わせください。

設定内容 ヤフーメールでの例（2017.1月時点）

送信メールサーバ：smtp.mail.yahoo.co.jp

サーバのポート番号：587

ログインユーザー名：xxxxx@yahoo.co.jp（お客様が取得したメールアドレス）

ログインパスワード：○○○○○○○（お客様がメールアドレス取得時に設定したパスワード）

暗号化の種類：暗号化なし

送信元メールアドレス：xxxxx@yahoo.co.jp

通知メールの設定

■主要プロバイダ別

通知メール機能の使用可否一覧

プロバイダ名	有線LAN通信時	WiFi通信時	無線LAN通信時の暗号化の種類
BB.excite	○	○	なし
Yahoo! BB	○	○	なし
BIGLOBE	○	○	なし
楽天ブロードバンド	○	○	なし
OCN	○	○	なし
hi-ho	○	○	なし
Toppa	○	○	なし
BBiq	○	○	なし
IJ4U	○	○	なし
WAKWAK	○	○	なし
ODN	○	○	なし
SpinNet	○	○	なし
@nifty	○	○	なし
AOL	○	○	なし
So-net	○	○	なし
plala	×	○	STARTTLS またはSSL/ TLS
SANNET	×	○	SSL/TLS
FUSION GOL	×	○	SSL/TLS
フリーメール	—	—	提供会社により 異なります

有線LAN通信時：

ワイヤレス通信機と無線LANルーターの接続をLANケーブルで行っている状態（標準）。

WiFi通信時：

ワイヤレス通信機と無線LANルーターの接続をWiFiで行っている状態。

ワイヤレス通信機と無線LANルーターの接続については、信頼性を考慮し、有線LAN通信を標準としています。なお、受信メールアドレスは専用アプリをインストールしたスマートフォン（AndroidまたはiOS）で確認できるメールアドレスを使用してください。

※サービス内容および提供条件は、2015年4月時点の各プロバイダのホームページの情報を元に掲載しております。改善等のため各社により予告なく変更される場合があります。詳細は各プロバイダへご確認ください。

※記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。

通知メールの設定

2 受信メールアドレスの設定

1 「通知メール設定」内の「受信メールアドレス」をタップする。

受信メールアドレス（10件）が一覧で表示されます。



2 「[*]未登録」をタップしてメールを受信したいスマートフォンメールアドレスを入力する。



3 入力後、「OK」をタップしてください。その後、設定を完了するため、「OK」をタップしてください。

注記：

- 登録したメールアドレスを削除したい場合は、メールアドレスを削除後「OK」をタップしてください。未登録に戻ります。
- 設定を変更した際は、必ず「OK」をタップしてください。「OK」をタップしないと変更した内容が反映されません。



3 テストメールの送信

1 「通知メール設定」内の「テストメール送信」をタップする。

確認画面が表示されます。



2 「OK」をタップする。

設定が正しい場合、「受信メールアドレス」で設定したメールアドレスにテストメールが送信されます。

通知メールの設定

4 メール受信設定

■ シャッターの状態が変化したときにメールで受信したい場合

1 「通知メール設定」内の「状態変化通知」をタップして、チェックボックスにチェックを入れてください。

2 「保存」をタップしてください。

注記：

- 設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。



■ 定期的にメールで受信したい場合

1 「通知メール設定」内の「周期設定」をタップしてください。

項目	設定範囲	備考
時刻	00:00~23:59	—
繰り返し	日曜~土曜	—
対象メールアドレス	最大10件	通知先メールアドレスから選択します。
ラベル	全角 10文字以内	入力した文字が周期設定の一覧に表示されます。
周期設定	最大10件	—



2 設定したい周期をタップして、各項目を設定、入力してください。



*チェックが付いている設定の周期でメールが届きます。

3 入力後、「周期設定」内の「保存」をタップしてください。

注記：

- 通知メールの設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。



通知メールの設定

5 受信したメールの確認

1 届いたメールの本文に記載されているURLにアクセスしてください。

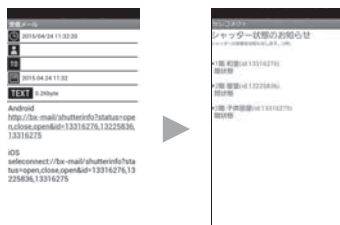
セレクトコネクトアプリが立ち上がり、登録されている全てのシャッターの状態が表示されます。

※AndroidとiOSでURLが異なります。Androidの場合、URLアクセス時に表示される「アプリケーションを選択」で「セレクトコネクト」を選択してください。

※iOSの場合、左上に「戻る」の表示が出ます。宅外（無線LANの電波の届かない範囲）にて「戻る」をタップすると、通信エラーの表示が出ます。

注記：

- PCなど、セレクトコネクトアプリがインストールされているスマートフォン以外の端末で、URLにアクセスした場合は、シャッターの状態は表示されません。
- シャッターの状態が変化したときに配信されるメールは、実際にシャッターが動作してから数分後に配信されます。
- インターネット通信モデム、メールサーバ、無線LANルーターの状態により、メールが遅れて配信されたり、配信されない場合があります。



半開動作時間の設定

■ 半開動作時間の設定

半開操作時の上昇時間、降下時間の変更が行えます。

※ 上昇時間、降下時間の初期値は20秒です。

5～35秒の範囲で変更が可能です。

- 1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



- 2 「半開動作時間設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



- 3 設定変更用のパスワード「1234（半角文字）」を入力してください。「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

※パスワードは固定です。

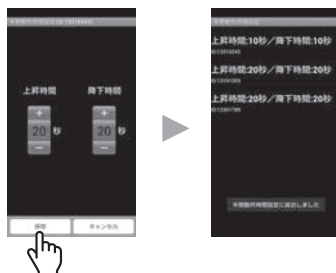


- 4 並べ替えが完了したら、「変更」をタップしてください。メイン画面での並び順が変更されます。



- 5 上昇時間、降下時間を変更し、「保存」をタップしてください。

※変更後、半開操作を行い、お好みの高さでシャッターが停止するよう調整してください。



シャッターの追加登録方法

増設したシャッターをセレクトおよび専用アプリでご使用いただくには、ワイヤレス通信機への登録が必要です。

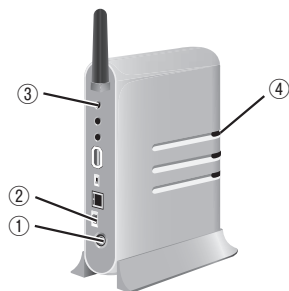
以下の手順で登録してください。

新規ご購入時、ワイヤレス通信機とシャッターは既に登録されています。
追加でシャッターを購入された場合のみ、以下の登録を行ってください。

1 登録したいシャッターのワイヤレス押しボタンスイッチをご用意ください。

2 ワイヤレス通信機①にACアダプタを接続し、電源スイッチ②を「ON」にしてください。

3 SETボタン③を3回押してください。SIGランプ④が点滅します。



4 登録したいシャッターのワイヤレス押しボタンスイッチの「とまる」ボタン⑤を1回押してください。SIGランプが3秒間点灯したあと、点滅に戻ります。

※1分間、ワイヤレス押しボタンスイッチから信号がない場合、SIGランプ③が消灯し登録が終了します。

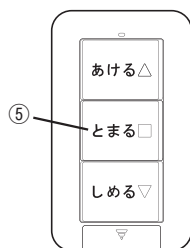
5 続けて他のシャッターを登録する場合は、SIGランプ④が点滅状態であることを確認し、登録したいシャッターのワイヤレス押しボタンスイッチの「とまる」ボタン⑤を押してください。

以上の操作を繰り返し、登録したい全てのシャッターを登録してください。

※専用アプリにはシャッターを登録した順番で表示されます。順番の並べ替えは18~19ページをご参照ください。

6 登録後、SETボタン③を1回押して登録を終了してください。SIGランプが消灯します。

7 続いて専用アプリの初期設定が必要です。11ページの手順にしたがって設定してください。



仕様

本製品のおもな仕様

電圧 (ACアダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC6V 1A	
消費電力	約2.8W	
有線LANポート	10BASE-T 100BASE-TX (RJ45モジュラジャック) (全/半二重・オートネゴシエーション)	
特定小電力無線	使用周波数	429MHz帯 426MHz (受信のみ)
	送信電力	10mW以下
	実用到達距離	10~50m
無線LAN	使用周波数	2.4GHz帯
	サポート規格	IEEE802.11b/g/n
	伝送速度	IEEE802.11b：11Mbps IEEE802.11g：54Mbps IEEE802.11n：72Mbps
適合規格	ECONET Lite Ver1.10	
登録可能な送信機の台数	最大32台	
使用温度範囲	-20℃~70℃	
使用湿度範囲	90% RH以下 (結露および氷結のなきこと)	

本製品のおもな出荷時設定

MACアドレス	ワイヤレス通信機側面ラベルに記載
---------	------------------

アドホックモード時使用

SSID	ワイヤレス通信機側面ラベルに記載
KEY	

注記：

- ワイヤレス通信機とシャッターは定期的に自動で通信を行います。この際、ワイヤレス通信機のLED表示灯 (SIG) が点灯します。(緑色と赤色)

故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
アプリが起動しない	スマートフォンのWiFiがOFFになっていませんか？	スマートフォンのWiFiをONにして、ワイヤレス通信機が接続されている無線LANルーターと接続してください。
	ワイヤレス通信機の電源がOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機の電源をONにしてください。
	別のスマートフォンがアプリを起動していませんか？	別のスマートフォンのアプリを終了してください。同時に複数のスマートフォンでは操作できません。 短時間にアプリの起動を繰り返すと、一時的にアプリの起動できなくなることがあります。少し時間をおいてアプリの起動を行ってください。
	ワイヤレス通信機の通信範囲外から操作していませんか？	ワイヤレス通信機の通信範囲内（WiFiの電波が届く範囲）に移動してから起動してください。
インフラストラクチャ・モード	ワイヤレス通信機と無線LANルーターの接続は完了していますか？	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレス通信機と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合 無線LANルーターが起動したあと、ワイヤレス通信機の電源をONにしてください。（8ページ参照） ワイヤレス通信機と無線LANルーターがWiFiで接続されている場合 ワイヤレス通信機のWiFiランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合、WPSの接続設定を行ってください。（9ページ参照）
	ワイヤレス通信機の通信切替スイッチは正しく設定されていますか？	無線LANルーターとLANケーブルで接続する場合は「有線LAN」に、WiFiで接続する場合は「WiFi」に切り替えてください。
	ワイヤレス通信機と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合、正常に通信できていない可能性があります。	ワイヤレス通信機の電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。 それでも直らない場合は、ワイヤレス通信機に、ルーター機能がはたらいっている機器が複数つながっている可能性があります。接続状況をご確認ください。（8ページ参照）
ワイヤレス通信機の電源が入らない	ワイヤレス通信機の電源スイッチがOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機の電源スイッチをONにしてください。
シャッターが動かない	シャッターの元電源が切れていませんか？	シャッターの元電源を入れてください。
	シャッターが凍結していませんか？	シャッターの凍結を排除してから操作してください。
	複数のシャッターを一斉操作、もしくはグループ操作していませんか？	各シャッターは3~4秒ごとに順次作動します。しばらくお待ちください。
スマートフォンから操作してもシャッターがとまらない	複数のシャッターもしくはグループを一斉停止操作していませんか？	各シャッターは3~4秒ごとに順次停止します。すぐに停止させたい場合は、ワイヤレススイッチで停止操作を行ってください。

故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
タイマーで動かない	タイマーの設定は正しく行えていますか？	各種タイマーの設定内容を確認してください。 おひさまタイマー ・ 日の出、日の入りいずれかが「有効」であること ・ 繰り返しに曜日が正しく設定されていること ・ 対象シャッターに、タイマー設定したいシャッターが選択されていること おこのみタイマー ・ 設定したタイマーが有効になっていること ・ 繰り返しに曜日が正しく設定されていること ・ 対象シャッターに、タイマー設定したいシャッターが選択されていること
	ワイヤレス通信機の内部時刻がずれていませんか？（ワイヤレス通信機の電源OFF時は、時刻が変化しません）	アプリを起動してください。アプリ起動時に、ワイヤレス通信機の内部時刻が補正されます。
	ワイヤレス通信機の電源がOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機の電源をONにしてください。
	スマートフォンの内部時刻がずれていませんか？（ワイヤレス通信機の内部時刻は、スマートフォンの内部時刻に同期します）	スマートフォンの内部時刻のずれを直したあと、アプリを起動してください。
	シャッターの状態表示（アイコン）はどの状態ですか。	・ 半開（上昇）は、日の出時刻またはタイマー設定時刻に開状態だった場合、動作しません。 ・ 半開（降下）は、日の入り時刻または設定時刻に閉状態だった場合、動作しません。 21、23ページをご参照ください。
通信不良のアイコンが出ている、もしくはワイヤレス通信機のLED表示灯（SIG）が点滅している	ワイヤレス通信機とシャッターの間で通信不良が発生しています。	もう1度スマートフォンから操作してください。また、アンテナがワイヤレス通信機に接続されているか確認してください。
通知メールが設定できない	各設定を行ったあと「保存」をタップしましたか？	各項目に必要な事項を入力後、「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。
メールが届かない	無線LANルーターはインターネット回線に接続されていますか？	無線LANルーターがインターネット回線に接続されていることを確認してください。また、アドホック・モードで使用している場合、通知メール機能はご使用できません。
	テストメールの送信は行えましたか？	行えなかった場合、設定を再確認ください。また、受信メールアドレスからのメールが受信できる設定になっているか確認してください。

故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
メールが届かない	メール送信条件は正しく設定されていますか？	設定内容を確認してください。
届いていたメールが届かなくなった	無線LANルーターやモデム、メールサーバの状態によって届かなくなった可能性があります。	無線LANルーターやモデムの再起動（電源再投入）を行ってください。「通知メール設定－共通設定」の設定内容の見直しを行ってください。
通信不良（fail）が記載されたメールが届いた（ワイヤレス通信機とシャッターは定期的に通信を行っており、一次的に通信不良が発生した場合、メールが送信されます）	ワイヤレス通信機とシャッターの間で通信不良が発生しています。	通信不良と表示されたシャッターが操作可能か、ワイヤレススイッチおよびアプリで確認してください。
HEMSコントローラから操作できない	ワイヤレス通信機の電源がOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機の電源をONにしてください。
	ワイヤレス通信機と無線LANルーターの接続は完了していますか？	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレス通信機と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合 無線LANルーターが起動したあと、ワイヤレス通信機の電源をONにしてください。（8ページ参照） ワイヤレス通信機と無線LANルーターがWiFiで接続されている場合 ワイヤレス通信機のWiFiランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合、WPSの接続設定を行ってください。（9ページ参照）
	ワイヤレス通信機と無線LANルーターが正常に通信できていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレス通信機と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合 ワイヤレス通信機の電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。 ワイヤレス通信機と無線LANルーターがWiFiで接続されている場合 ワイヤレス通信機のWiFiランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合、WPSの接続設定を行ってください。（9ページ参照）
アプリまたはHEMS画面上の表示と、実際のシャッターの状態が異なる	ワイヤレス通信機とシャッター間の通信が失敗した可能性があります。	ワイヤレススイッチでシャッターを操作して、状態が変化することを確認してください。
シャッター異常がアプリまたはHEMS画面に表示される	シャッターの障害物感知装置が作動したか、モーターのサーマルプロテクタが作動しました。	異常表示されたシャッターを確認してください。シャッターの下にももの等がある場合は移動させてください。

修理のご案内

修理のご用命はATSSへ——

突然のシャッターや窓シャッターの故障。そんな時は、文化シャッターサービス株式会社のATSS=アットタイムサービスシステムをご利用ください。フリーダイヤルひとつで365日素早く対応いたします。

アットタイムサービスシステム

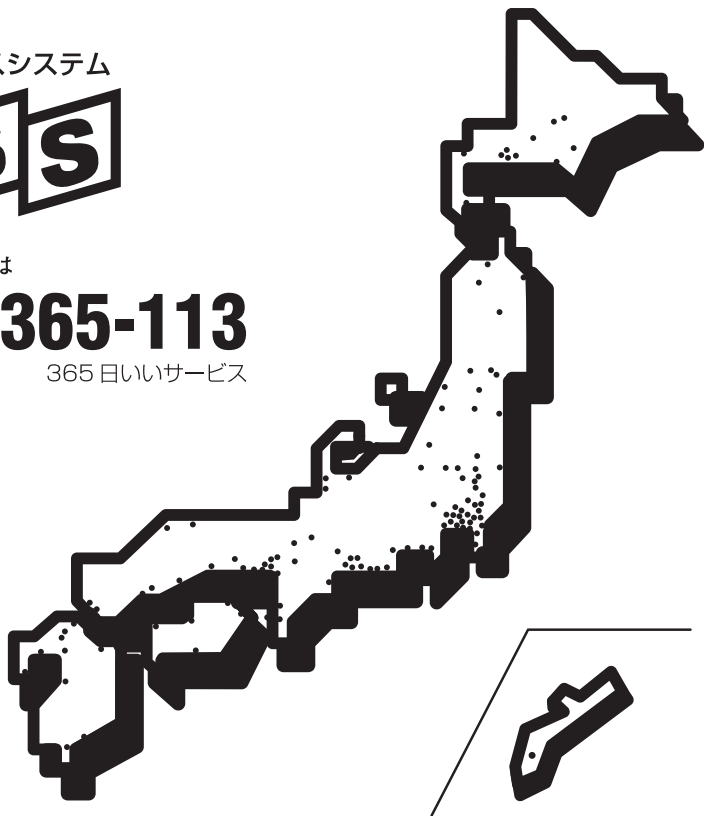
ATSS

修理に関するお問い合わせは



0120-365-113

365日いいサービス



【商標について】

セレコネットは、文化シャッター株式会社の登録商標です。

iOS、App Store は Apple Inc. の登録商標です。

Android は Google Inc. の登録商標です。

製品保証

保証期間

施工業者よりの引渡し日（注1、注2）から2年間とします。

（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします。

保証内容

取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き、無料修理いたします。

ただし、遠隔地や離島へ出張修理の場合は交通に要する実費をいただく場合もあります。

免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。

- 1 天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合、又はこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- 2 製品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗。木製品のそり、干割れ等）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）、またはこれらにともなう錆、かび、またはその他の不具合
- 3 製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- 4 自然現象や使用環境に起因する不具合（例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など）
- 5 表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど）
- 6 建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合
- 7 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- 8 当社の手配によらない加工、組立、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など）
- 9 お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部分の取外しを含む）に起因する不具合
- 10 引き渡し後の操作誤り、整備不良又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- 11 使用に伴う接触部分の摩耗・傷・塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部分の変質・変色、めっきの劣化又はこれらに伴う錆などの不具合
- 12 施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、又はこれが原因で生じた不具合
- 13 犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物又はつるや根などの植物に起因する不具合
- 14 機能上支障のない音、振動など感覚的現象
- 15 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※ 保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。

※ 本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

設定、接続に関するお問い合わせ

ワイヤレス通信機の接続や、スマートフォンの設定に関するお問い合わせは、お客様相談室にご相談ください。

お客様相談室：03-5844-7111

受付時間：平日 9:00～17:00

●お問い合わせは最寄りの文化シャッター（株）支店、営業所もしくは取扱店にご相談ください。

●お問い合わせは

文化シャッター株式会社

本社／〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3
お客様相談室 03 (5844) 7111

S 4 8 1

2017.12-007-J